システムとしてのサプライチェーンマネジメント(SCM)と
ロジスティックス産業の進化の方向を見極める

SICシンポジウム2026

システムイノベーションセンター(SIC):主催

経済産業省:後援
東京大学SCMリカレント教育プログラム:協賛
(東京大学大学院工学系研究科付属
トランスポート・イノベーション研究センター:共催)

日本のロジスティックス産業が進むべき方向性を、産官学のリーダーによる基調講演とパネルディスカッションにより分野横断で議論する場を創出します

日時: **2026年10月22日(木) 14:00~18:00**
(終了後、ネットワーキングのための交流会 ~18:50) プログラム詳細は裏面参照

会場: **東京大学 本郷キャンパス「福武ホール」** (オンライン参加も併用)

テーマ: ①物流政策の最新動向、②物流産業の進化の動向、③SCM進化に向けた組織再設計、④先端ロジスティックス教育の方向性、⑤SCMリカレント教育の実践、その他

対象: 産業界(荷主企業、物流企業、ロボティクス・マテハン企業、IT企業)、行政(経済産業省、国土交通省 等)、学術界(商学・工学・経営学・システムデザイン・ビジネススクール 等)で、サプライチェーン(SCM)、ロジスティクスに関連の方、関心のある方の参加を広く募ります

参加費: 無料 (オンライン参加を含め参加登録が必要です)

参加登録: SICホームページ・参加登録ページより(詳細は裏面記載のページ案内を参照ください)

政策、学理、現場の実践のリーダーが、知の統合を目指し、サイロ化された議論からの脱却して、
同じテーブルで次世代のSCM、ロジスティクスを共に描き出す、5件の基調講演

一般社団法人
システムイノベーションセンター | https://sysic.org/ |
Systems Innovation Center (SIC)

シンポジウム開催の背景と内容

ロジスティクスにおける2024年問題の本質は「人手不足」ではなく、産業システム全体の再設計の問題です。単なる「改善」の時代は終わり、今求められているのは、未来のSCMとロジスティクスのインフラを描く「システムの青写真」です。ロジスティックス・SCMのシステムの進化は、単一分野の専門知識だけでは達成できず、多様な知の統合が不可欠です。にもかかわらず、日本ではこの問題への分野横断的な議論の場が極めて少ないのが現状です。そこで、本シンポジウムでは、産・官・学の第一線でこの分野の変革を牽引するリーダーが一堂に会し、それぞれの異なる視点から日本のロジスティックス産業が進むべき方向性を参加者と共に議論し、その進化を描き出します。

シンポジウムが提供する推進力と期待される効果

シンポジウムプログラム　2026年10月22日(木)　（総合司会　SIC実行委員長・松本隆明）

14:00-14:10　開催挨拶　SICセンター長・浦川伸一

14:10-15:50　基調講演

(1)「4つの視点と7つの提言」
藤野直明（野村総合研究所　シニアチーフストラテジスト）
（SICではロジスティックスに関し、①システムの設計のリーダーシップと機会主義の排除、②システムの全体機能設計～制御モデル～、③システムのビジネス構造設計～階層(モジュール)化とコンポーザブル化～、④システムの空間構造設計首都圏環状構造とIC周辺のOCDC整備の、4つの視点から7つの戦略提言を行った。これらをシンポジウムの基調として確認したい。）

(2)「2040年に向けたフィジカルインターネットの実現」
工藤さやか（経済産業省　物流企画室室長補佐(総括)）
（2024年問題をはじめとする我が国の物流課題の解決にあたっては、業種を超えた共同輸配送を可能とするフィジカルインターネットの実現が必要であり、2022年3月に策定、今般改訂したロードマップをもとに、官民で様々な取組が進んでいる。その概要や期待される効果、2040年に向けた取組の方向性を解説する。）

(3)「物流の全体最適とシステム思考～トップダウンとボトムアップ～」
西成活裕（東京大学大学院工学系研究科教授）
（物流の全体最適のためには、全体を相互作用するシステムとして捉える事が重要である。その実現に向けてトップダウンとボトムアップのアプローチについて議論する。）

(4)「『SCシステムの青写真』を描く人材をどう育てるか―SCMリカレント教育の実践」
青山和浩（東京大学大学院工学系研究科教授）
（未来のSCMを描く『青写真』は、それを構想できる人材なしに実装されない。本講演では、大企業の部課長層を対象に、理論と実務を架橋する大学発リカレント教育の設計と、初年度の受講実績を報告する。）

(5)「ロジスティクスの価値を再定義する」
櫻田崇治（ロジスティード株式会社　業務執行役員 CTO エンジニアリングイノベーション本部長）
（部分最適を超えて物流の最適活用による新たな価値創造とサプライチェーン変革の方向性を考察する。）

16:00-17:50　パネル討論　コーディネータ：松本隆明、パネラー：各基調講演講師

テーマ：①流通・物流産業の課題、②システムイノベーションの視点から見た目指すべき方向、③今後の課題と産官学連携の可能性

後半は参加者とのオープンディスカッション

18:00-18:50　講師と参加者のネットワーキングのための交流会
（講師と参加者同志での新たなネットワーキングを図る場を提供します。）

SICホームページ（https://sysic.org）
シンポジウムの案内と参加申し込みのページ

「SICシンポジウム2026」開催案内

SICイベント参加申込み

問合せ先・SIC事務局
一般社団法人　システムイノベーションセンター（略称：SIC）
所在地：〒160-0023
東京都新宿区西新宿6-12-7 ストーク新宿1F B-19号
電話・FAX：03-5381-3567　E-mail：office@sysic.org
ホームページ：https://sysic.org/